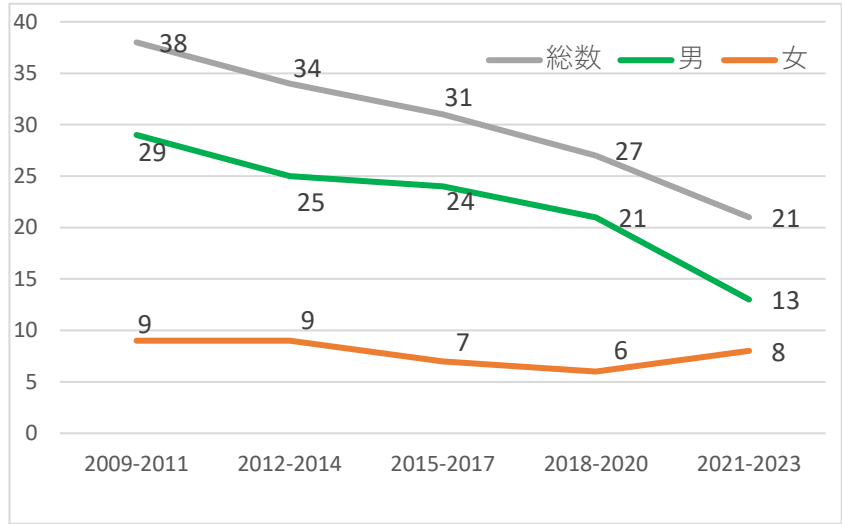


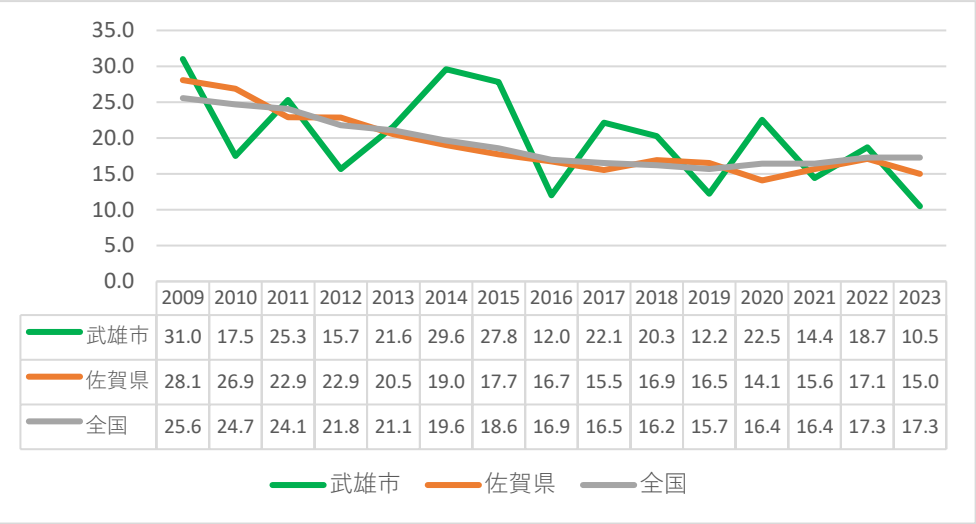
計画期間 2019 年（令和元年）～2028 年（令和 10 年）までの 10 年計画 中間見直し 2024 年（R6 年）

1. 現状

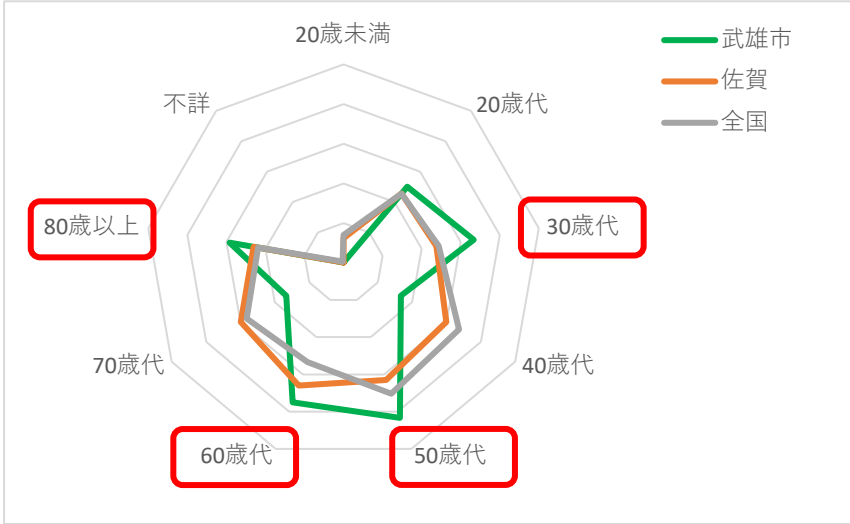
① 武雄市の自殺者数  
全体の自殺者数は減少、女性は横ばい、男性は減少している。



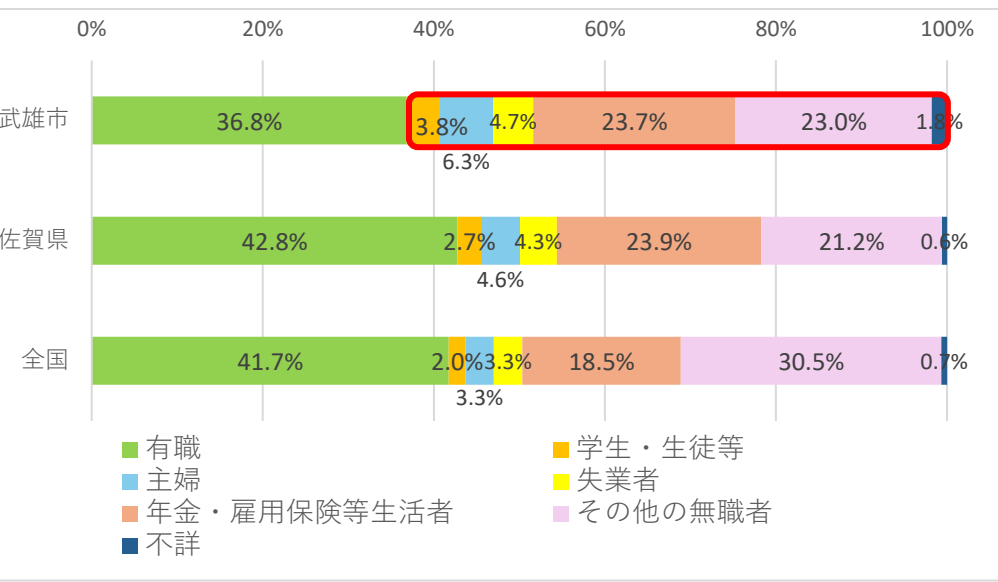
② 自殺率（人口 10 万人あたり）の推移  
自殺率は徐々に右肩下がりになってきている。



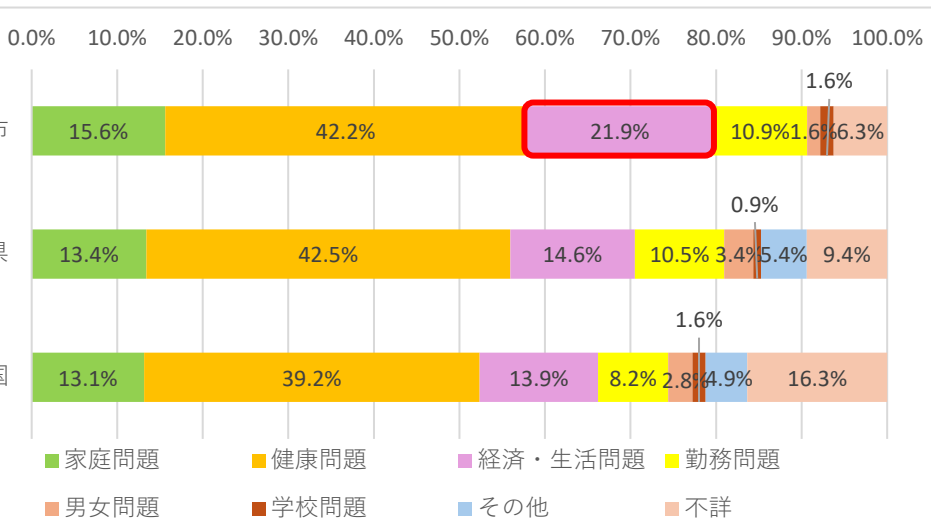
③ 自殺者の年代別の割合（2018 年～2023 年）  
策定後の 6 年間は国・県と比べて 30・50・60・80 歳代が多い。



④ 自殺者の職業別の割合（2018 年～2023 年）  
国や県と比べて無職者の割合（63.2%）が多い。



⑤ 自殺の原因・動機（2018 年～2023 年）  
国や県と比べ、経済・生活問題が多い。



2. 見直し内容

●目標値 自殺者数 30%減 変更なし

|         | 計画策定時   | 最終目標値  | 実数     |
|---------|---------|--------|--------|
| 年度      | H20～H29 | H30～R9 | H30～R5 |
| 自殺者数（人） | 119人    | 83人    | 48人    |

●重点取組・基本取組 変更なし

- ・統計データから計画策定時と課題・問題点が大きく変わらないため
- ・地域自殺実態プロファイル※（2022）重点パッケージ
- 勤務・経営 生活困窮者 高齢者 （計画策定時と変更なし）

※いのちを支える自殺対策推進センター（厚生労働省指定法人）が地域の自殺の特徴を分析したもの

基本理念

市民一人ひとりが自分らしく幸せに暮らすまち ～誰も自殺に追い込まれることのない武雄市をめざして～

基本目標

こころの SOS に気づき  
耳を傾ける  
人にやさしい支援体制  
づくり

重点取組

勤務・経営対策

職場のメンタルヘルス対策推進  
労働に関する相談機関との連携と「働き方改革」  
「ワークライフバランス」等情報発信の推進  
中小企業対象の融資等支援の充実

生活困窮者対策

相談支援と専門部署との  
連携の強化  
経済的負担軽減のための  
支援の充実

高齢者対策

地域包括ケアシステムの  
推進  
個別支援の充実  
閉じこもり予防のための  
社会参加の促進

基本取組 1

市民一人ひとりの気  
づきと見守りを促す  
○リーフレット・啓発グ  
ッズ等の活用  
○生命の尊さ、DV 等  
人権問題に対する正  
しい認識と理解を深  
めるための講演会  
○予防に関する知識  
や相談の場などの情  
報発信

基本取組 2

生きることの促進要因  
への支援  
○相談体制の充実と  
窓口情報の発信  
○孤立のリスクを抱え  
る人を対象とした居場  
所づくりと周知  
○生きがいづくりを通  
じた居場所づくりと  
周知

基本取組 3

自殺対策を支える人材  
育成  
○地域でうつ状態にある  
ものに気づき、見守ること  
ができるゲートキーパー  
の養成  
○相談業務や支援業務  
に関わる職員への研修  
○不登校や引きこもり児  
童や生徒に対応する学  
校職員への研修

基本取組 4

地域におけるネットワ  
ークの強化  
○市民が必要なサービ  
スを受けられる体制の構  
築  
○保健・医療・福祉・教  
育等との連携の強化

基本取組 5

児童・生徒の SOS の出  
し方に関する教育  
○児童、生徒、保護者、職  
員に対する相談窓口  
○命の尊さ等、子どもた  
ちに対する教育  
○学校・地域・家庭が連  
携した子育て環境づくり